

- 問1 1854年にアメリカと開国の交渉を行い、日米和親条約を結んだ当時の日本政府を何という？
- 問2 19世紀、欧米列強がアジア近海で航行するために不可欠とし、燃料補給地を求めて日本への開国要求を強める要因となった船舶を何という？
- 問3 幕末に幕府が出した方針で、日本近海に現れる外国船に対して帰港を促すために、水と共に与えることとした資源を何という？
- 問4 1861年からアメリカで発生した、奴隷制の是非を巡る北部と南部の内戦を何という？
- 問5 幕末の貿易において、国内外での銀に対する金の価格差を利用して、金が海外へ大量に流出した原因となった要素を何という？
- 問6 1858年に江戸幕府がアメリカなどと結んだ、自由貿易の開始を認めることになった条約を何という？
- 問7 金貨流出を防ぐため、幕府が金の含有量を減らして鑄造した通貨を何という？
- 問8 1853年にペリーが浦賀へ来航した際に率いてきた、当時の日本人が驚いた蒸気船などの近代的な軍艦を何という？
- 問9 1860年、大老の井伊直弼が水戸藩の浪士らによって江戸城桜田門外で暗殺された事件を何という？
- 問10 開国直後、当時の日本の貨幣制度の仕組みを悪用され、海外へ大量に流出したものは何という？
- 問11 幕末の政治思想で、天皇を敬い大切にするという考えを何という？
- 問12 安政の大獄で処罰された、長州藩出身の思想家・教育者で、松下村塾で多くの志士を育てた人物は誰？
- 問13 清がイギリスに敗れたことを受け、江戸幕府が従来の異国船打払令を改めて、外国船に対して薪や水を与えるようになったきっかけとなった戦いを何という？
- 問14 日米和親条約によって、箱館とともに開港された港を何という？
- 問15 産業革命によって発明され、黒船の動力として用いられた技術を何という？
- 問16 坂本龍馬が土佐藩主に対して説いた、徳川幕府が天皇に政権を返すべきだという政治的な方針を何という？
- 問17 江戸幕府において、将軍の補佐として幕政の最高責任者であった職名を何という？
- 問18 1861年に始まったアメリカ南北戦争の最中に、奴隷解放宣言を行い、国家の統一を訴えた大統領は誰？
- 問19 黒船の来航を目にした当時の日本人が抱いた、計り知れない驚きや精神的揺らぎを何という？
- 問20 四国艦隊下関砲撃事件を引き起こし、幕末に尊王攘夷運動の拠点となっていた藩はどこ？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 江戸幕府	江戸幕府は、将軍を頂点とした封建制度で、中央集権的な統治を行っていました。1854年、アメリカのペリー来航を受けて日米和親条約を締結し、長い鎖国体制を終わらせました。
問2	答え 蒸気船	太平洋航路の開拓において、日本はちょうどアメリカとアジアの中継地点に位置していました。列強は航行距離を延ばすために、日本を燃料補給基地として利用することを強く望みました。そのため、日本に対し開港を求める圧力が非常に強まりました。
問3	答え 燃料	薪水給与令に基づき、幕府は日本近海に来航する外国船に対して、薪（燃料）や水、食料を供給し、穏やかに退去させることを命じました。これは、無用な軍事衝突を避け、開国要求を先延ばしにするための消極的な妥協策でした。
問4	答え 南北戦争	1861年、リンカーンが大統領に選ばれると南部諸州が合衆国を脱退し、これに北部が反発したことで南北戦争が始まりました。奴隷制の存続を主張する南部と、廃止を求める北部の戦いは4年間に及びました。
問5	答え 金銀交換比率	当時の日本は「金：銀=1：5」程度でしたが、欧米では「1：15」程度でした。そのため、外国商人は日本へ銀を持ち込み、割安な比率で金と交換して持ち出すことで莫大な利益を得ました。この結果、日本の金が急速に海外へ流出し、幕府の財政は悪化しました。
問6	答え 日米修好通商条約	大老の井伊直弼が朝廷の許可を得ないまま独断で調印しました。この条約では、日本が外国に対して関税を決める権利（関税自主権）がないことや、外国人の犯罪を日本が裁けないこと（領事裁判権の承認）など、日本に不利な不平等条約でした。
問7	答え 小判	幕府は金の含有量を減らした新たな小判を鑄造し、流通量を増やすことで対応を試みました。しかし、通貨の質が落ちたことは世間に周知され、貨幣に対する信用が低下して経済的混乱を助長しました。
問8	答え 黒船	1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーは4隻の軍艦を率いて浦賀沖に現れました。船体が黒く塗られていたことから、当時の人々はこれらを黒船と呼びました。圧倒的な軍事力を誇示された幕府は、大きな衝撃を受けました。
問9	答え 桜田門外の変	1860年、登城中だった井伊直弼が、水戸藩の浪士らによって襲撃され、殺害されました。これが桜田門外の変です。幕府の最高権力者が白昼堂々と暗殺されたことは、世間に大きな衝撃を与えました。
問10	答え 金貨	当時の日本は金銀比価が金安だったため、外国人商人が銀を持ち込んで日本の金貨と交換し、それを海外で金と交換して大きな利益を得る「金銀交換比率の差を利用した投機」が横行しました。これにより、国内の金貨が急速に海外へ流出しました。
問11	答え 尊王	尊王思想は、天皇をあがめるという考え方です。これに「外国勢力を排除せよ」という攘夷思想が結びつき、「尊王攘夷」という強力な運動が生まれました。幕府の統治に疑問を持つ志士たちの精神的な支柱となりました。
問12	答え 吉田松陰	吉田松陰は長州藩の教育者として、松下村塾で高杉晋作や久坂玄瑞ら、後の明治維新の中心人物となる若者たちを指導しました。幕府の条約調印を激しく批判したため、井伊直弼が行った安政の大獄によって処刑されました。
問13	答え アヘン戦争	アヘン戦争では、蒸気船を擁するイギリス軍に対し、清の軍隊は全く歯が立ちませんでした。この敗北の結果、清は開国を余儀なくされました。その様子をオランダ風説書を通じて知った江戸幕府は、当時の日本軍力では欧米列強には勝てないと判断しました。
問14	答え 下田	下田は現在の静岡県に位置する港町です。和親条約により、アメリカ船への燃料・食料の供給を目的として箱館とともに開港地に選ばれました。初代アメリカ総領事ハリスが滞在した玉泉寺があることでも有名です。
問15	答え 蒸気機関	蒸気機関は、水を沸騰させて発生する蒸気の力で機械を動かす技術です。この技術を船舶に応用したものが蒸気船であり、風の力に頼らずに航行できるため、当時の軍力や輸送力の象徴となりました。ペリーが使用した黒船も、この蒸気機関による強力な推進力を備えていました。
問16	答え 大政奉還	坂本龍馬は、内戦を避けて速やかに新しい政府を作るために、幕府自らが政権を返還する大政奉還を提唱しました。土佐藩の山内豊信（容堂）を通じて將軍慶喜に働きかけ、新しい国の形を模索しました。「船中八策」という具体案も作成され、議会議政治や公選制なども含まれていました。
問17	答え 大老	大老は幕府の最高責任者であり、緊急時の意思決定を行いました。幕末には井伊直弼が就任し、朝廷の許可を得ずに日米修好通商条約を調印するなど、強権的な政治を推進しました。
問18	答え リンカーン	リンカーンは奴隷制の拡大に反対する立場から大統領に選ばれました。1861年に南北戦争が始まると、彼は1863年に奴隷解放宣言を出し、戦いの目的を単なる国家統一から人道的な奴隷解放へと広げ、戦局を有利に導きました。
問19	答え 衝撃	「黒船」は単なる船ではなく、当時の日本の軍力の限界を突きつける近代兵器の塊でした。幕府の役人や市井の人々は、かつてない強大な力に圧倒され、国家の存続を脅かす事態に強い精神的な揺らぎを覚えました。当時の狂歌に詠まれるほど、この出来事は人々の記憶に強く刻まれました。
問20	答え 長州藩	長州藩は幕府の命令に反して、関門海峡を通過する外国船を砲撃しました。これに対し、英・米・仏・蘭の四国艦隊が報復として下関を攻撃し、長州藩は敗北を喫しました。